



国立大学法人

東京農工大学

令和7年度 職員採用案内

CONTENTS



01

大学概要

基本理念 学長ビジョン 数字で見る農工大
近年の取り組み キャンパス紹介

02

業務紹介

事務組織 分野別業務内容 職員の仕事紹介

03

キャリアパス・各種制度

キャリアパス 研修制度 勤務条件

04

採用案内

採用説明会 採用情報 求める人材



使命志向型教育研究 —美しい地球持続のための全学的努力—

東京農工大学は、

「**持続発展可能な社会の実現**」に向けた課題を正面から受け止め、
農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して、
世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展に貢献するとともに、
課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念とする。

東京農工大学は、この基本理念を

使命志向型教育研究—美しい地球持続のための全学的努力—

Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth

と標榜し、自らの存在と役割を明示して、21世紀の人類が直面している課題の解決に真摯に取り組む。

地球をまわす世界第一線の研究大学へ

Toward a world-leading research university that "Spins the Earth"
— weaving science and society to create a globally sustainable world

人とかがやく *Flourishing Together*

持続発展可能な社会の実現・「地球をまわそう。」を理念に、農学、工学およびその融合領域における科学的探究を通じ、次の時代のあるべき姿を示し努力する全ての人を尊重し、人の価値を知的に社会的に最大に高める世界第一線の研究大学となることを目指す

人 と か が や く 東 京 農 工 大 学 の 実 現 の た め に

自律化を推進する国立大学としての規範を示す

学生と教職員が生きがいを感じ努力する大学であり続ける

大学が発信する「知」に基づく社会的価値波及のエコシステムを形成する

大学と地域社会が連携し、
未来に希望を持てる「人とかがやく」スマート社会を実現する

民間資金導入による経営の自立化推進



牛舎活用による 事業開発拠点化

- ・民間との合同出資による
ファンド組成
- ・家畜人工授精所として認可



動物救急医療センター の新設・機能強化

- ・2022年11月より診療開始
- ・企業への貸し出しスペース有

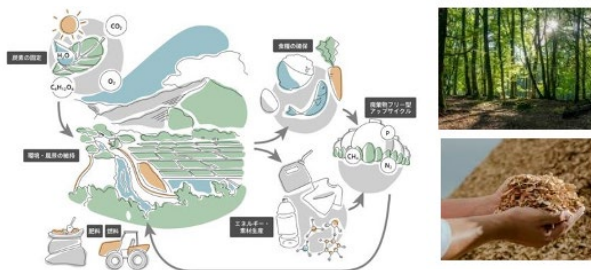
国の拠点プロジェクトへの採択

COI-NEXT



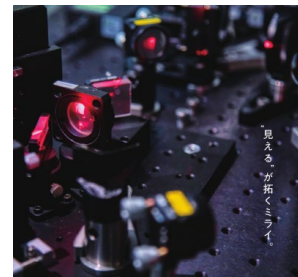
共創の場形成支援プログラム

「炭素循環型社会実現のための
カーボンネガティブの限界に挑戦する
炭素耕作拠点」



産学共創プラットフォーム 共同研究推進プログラム

「命をつなぐ技術コンソーシアム」



文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 J-PEAKS」採択

提案大学



協力大学



参画大学



西東京地区の地域のニーズと大学のシーズの好循環を図るとともに、
食とエネルギーの協働研究を文理融合で推進するための施設

西東京国際イノベーション共創拠点を設置

- 東京農工大学の農産物を用いた開発食品の実証実験を実施
- アグリテック系スタートアップや若手農業経営者等を誘致
→共同研究を推進
- 学生らが集まり、交流し、
研究の先端性の向上・課題解決・研究展開を目指す環境を創出





東京農工大学は、創基**150**周年を迎えます

英字ロゴタイプ
を制定



学生広報スタッフ
の任命



東京農工大学
創基**150**周年
記念事業



東京農工大学ブランドセント
「農工大の香り」の制定



新宿御苑共催企画
の実施

e.t.c.

▶ 同窓会との連携・卒業生とのつながりの深化・基金収入の拡大



9,746,471 (m²)
東京ドーム
208個分

総敷地面積

共同研究の
実績



教員当たりの
民間企業との
共同研究実施件数

全国 **1**位

教員当たりの
民間企業との
共同研究受入金額

全国 **4**位

外部資金比率

全国 **6**位

※文部科学省『令和3年度大学等における産学連携等実施状況について』
文部科学省『国立大学法人等の令和3事業年度決算等について』
大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」

※令和5年4月1日現在

総学生数

5,838 (人)

学部生 3,760人
大学院生 2,078人
うち外国人留学生 347人



海外派遣
学生数

261
(人)

海外協定校

160
(大学・機関)

※令和5年度



国際交流

教員当たり
論文数

国内第 **1**位

教員当たり
被引用数

国内第 **5**位

QSアジア大学ランキング
2023





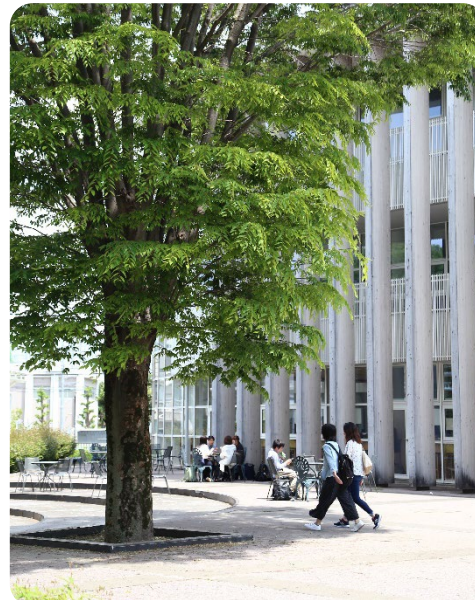
主な施設

農学研究院、農学府、農学部、農学部附属動物医療センター
連合農学研究科、グローバル教育院、府中図書館
保健管理センター、遺伝子実験施設、
環境安全管理センター、未来価値創造研究教育特区、
西東京三大学共同サステナビリティ国際社会実装研究センター
テニユアトラック推進機構、女性未来育成機構、本部（晴見町）



アクセス

- ◆京王線「府中駅」下車、
「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分 「晴見町」バス停下車
- ◆JR中央線「国分寺駅」下車、
「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分 「晴見町」バス停下車
- ◆JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分

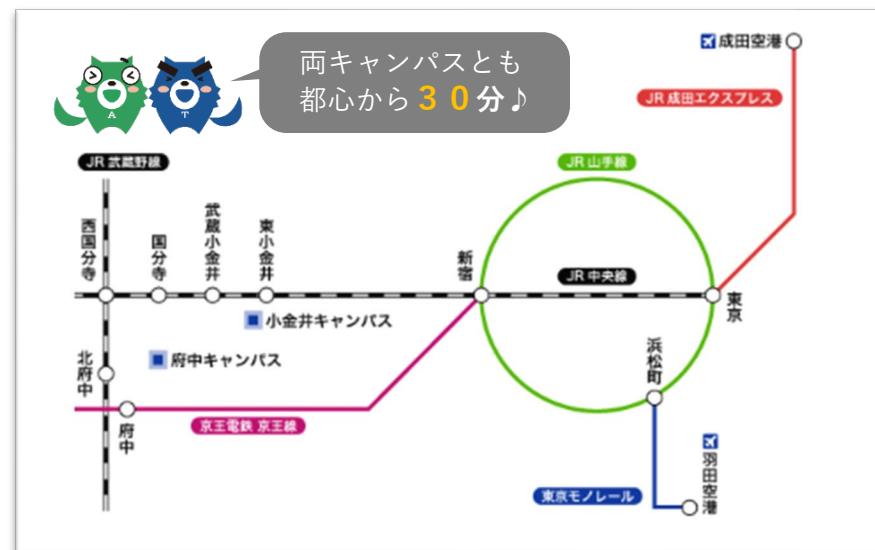


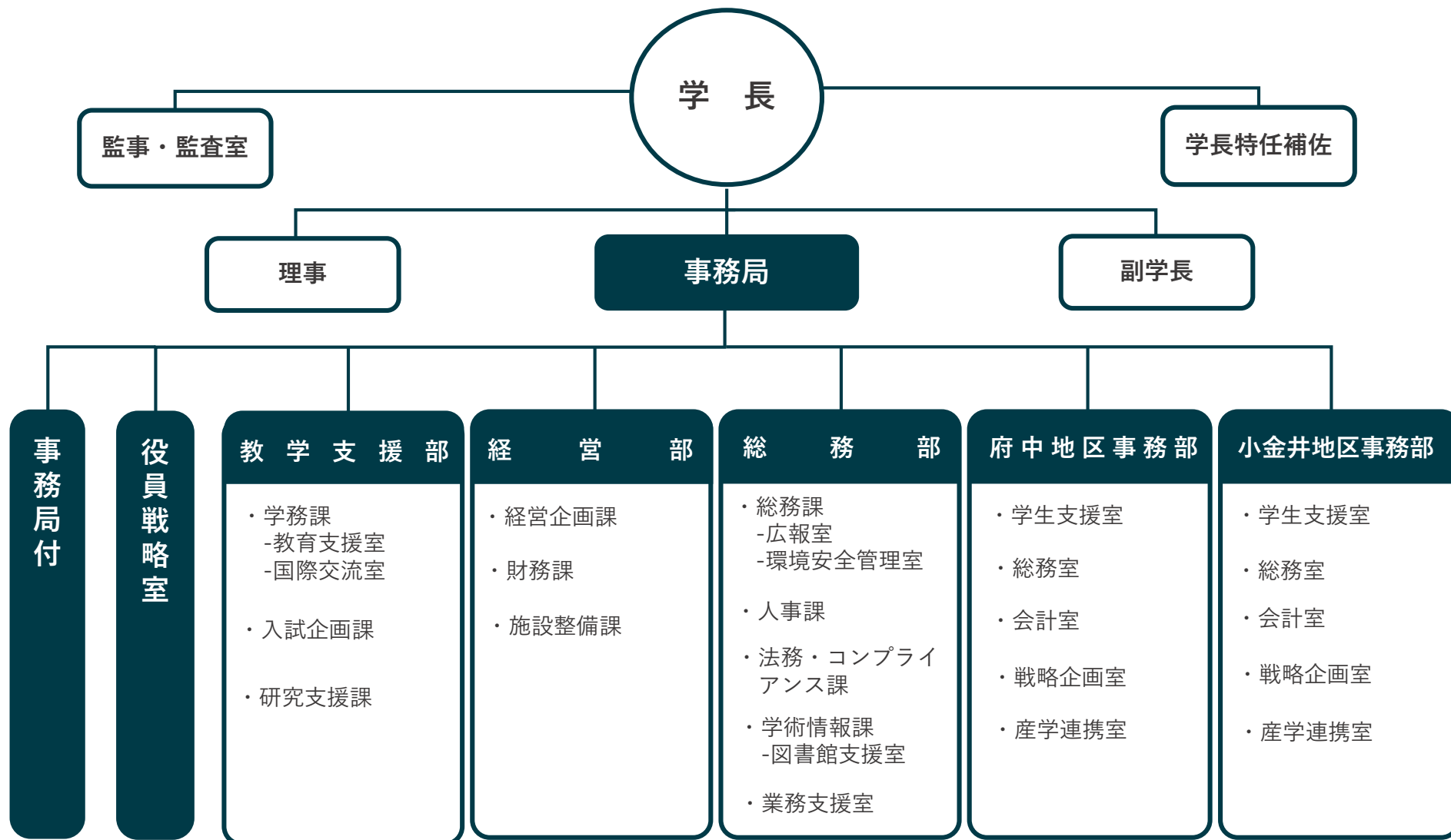
主な施設

工学研究院・工学府・工学部、生物システム応用科学府
小金井図書館、先端産学連携研究推進センター、
保健管理センター、総合情報メディアセンター、
機器分析施設、科学博物館、
ディープテック産業開発機構、
小金井動物救急医療センター

アクセス

JR中央線「東小金井駅」下車、徒歩約10分





学生支援系

学生の入学から卒業までを
学業面・生活面から支える業務



- ・入学試験等の実施
- ・学籍管理、修学指導、試験や成績処理
- ・奨学金や授業料免除
- ・学生の健康管理、生活指導
- ・学生生活に係る全般のこと
- ・学生の就職支援

国際交流系

海外との学術交流、留学生交流を
推進する業務

- ・海外の大学研究機関との学術交流事業
- ・外国人研究員、留学生等の受入れ
- ・学生・教職員の海外派遣



研究支援系

研究支援、研究助成についての業務

- ・統括、企画、立案、連絡調整
- ・外部資金を受け入れる手続き
- ・学内外の研究支援に関する
ルールの案内



経営企画・財務系

経営企画及び財務上の計画や管理を
する業務



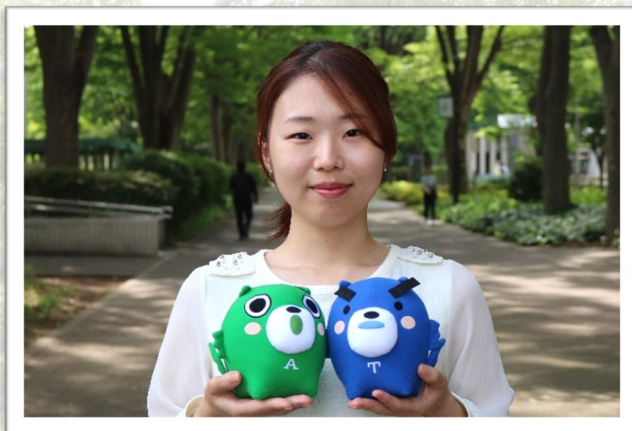
- ・大学戦略、大学評価に関する業務
- ・予算の策定・執行
- ・授業料、外部資金等
収入金の出納・管理
- ・各種物品やサービスの契約
購入管理

総務・広報・人事系

組織のマネジメント及び広報活動
に関する業務

- ・重要な会議や式典の運営
- ・組織全体の運営及び調整
- ・ホームページの管理・運営
- ・マスコミ対応、地域・産業界
との連携
- ・職員の採用、昇任、給与
能力開発、福利厚生





学生支援系

の仕事

R. M さん

- ～R3. 8 前職機関
- R3. 9 総務部人事課
- R3.10 府中地区事務部会計室
- R5.10 小金井地区事務部学生支援室

●担当している職務について

現在の担当業務は大きく分けて2つあります。

1つ目は、学生の休学、退学や進級、留年など学籍の異動についての業務です。個々に事情が異なる学生のお話を伺い、お手続きをご案内しています。学生のプライバシーにかかわる事項を取り扱うことが多いため、情報の管理や登録作業の際には細心の注意を払っています。

2つ目は留学生等の受入についての業務です。海外の大学生や研究者の方などを本学の学生として受け入れる際の出願から入学までのお手続きのほか、国内の大学や大学院の学生の受入も担当しています。

●職場や仕事の魅力

部署ごとに異なる仕事を、短期間の異動でたくさん経験できることがとても魅力的だと思います。全く違う業務でも、前の部署で身につけた知識が役立つことがあり、どの業務も総合的な能力の向上につながることは日々のモチベーションになっています。また、大学ならではの入学試験や入学式、卒業式などの行事の運営に携わることができるのは純粋に楽しいです。

●ワークライフバランスについて

繁忙期には一時的に残業が多くなりますが、普段はそれほど遅くならず退勤しています。毎週勤務後に趣味のバドミントンの練習に参加したり、週末や週明けに休暇を取って連休にすることで旅行に行ったりと、自身で予定を組んである程度調整できるため、仕事以外の時間も充実しており働きやすいと感じています。



研究支援系 の仕事

R. S さん

～R3.10 前職機関
R3.11 小金井地区事務部学生支援室
R6. 4 府中地区事務部産学連携室

●担当している職務について

現在は産学連携室に所属しており、先生方が外部資金として獲得してくる「受託研究」に関する業務を主に担当しています。

業務内容は研究委託元との契約締結や経理報告、研究費の執行についての先生方からのご相談対応など、先生方が研究活動に集中していただけるよう、事務の面からサポートしていくことが主な内容です。

●職場や仕事の魅力

若手職員は2年程度で部署異動があるため、入職後の数年間で様々な種類の業務が経験できることは魅力だと思います。以前は学生支援系の部署に所属しており、現在の部署とは全く仕事の内容も異なっていました。今は部署異動をしたばかりでいろいろと苦労することも多いですが、その分自身の成長にもつながっていると感じます。

また、勤務場所が大学内なので、昼休み等に大学内の施設を利用して運動ができることも魅力の一つです。私自身も昼休みは大学のテニスコートで職員や先生方と一緒にテニスをしており、とても良いリフレッシュができています。

●ワークライフバランスについて

繁盛期には、残業が連日続いてしまうこともありますが、全体的には非常にワークライフバランスがとれていると感じています。

有給休暇がとりやすく、長期休暇も長い期間あるため、子供の幼稚園の行事参加や遊ぶ時間も無理なく十分に確保できています。



総務・広報・人事系

の仕事

E. N さん

R4.4 小金井地区事務部学生支援室
R6.4 総務部学術情報課

●担当している職務

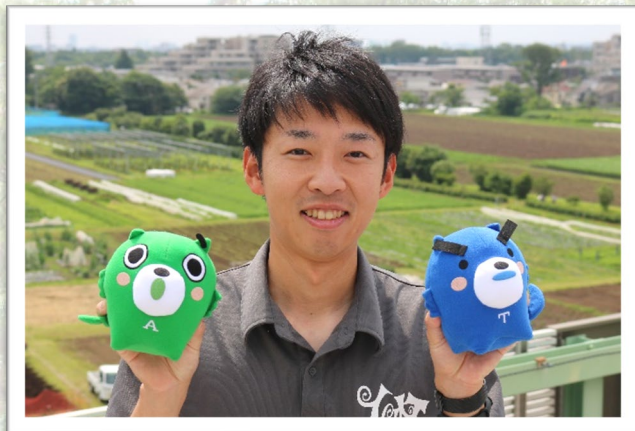
現在は学術情報課の情報係に所属しており、主に教職員に関するデータベースや学内のネットワークの管理に携わっています。その他の業務内容としては、事務職員からパソコンに関する相談を受けたり、学内で利用されているさまざまなシステムの管理をしたりと、教職員や学生が自分の業務や研究に集中して取り組むための環境づくりを行っています。

●勤務経験の中での成長

特に若手のうちは、分野をまたいだ部署異動が2~3年ごとにあります。今年の4月に初めての異動を経験したのですが、以前は学部や大学院の入試に関する業務を担当しており、仕事の内容も進め方も今は全く異なっていました。異動当初は戸惑う場面も多かったのですが、以前の部署で得た知識を生かしつつ、新しい部署での経験も積み重ねていくことで、今までよりも多角的な視点をもって業務に取り組めるようになってきたと感じています。

●ワークライフバランスについて

繁忙期や突発的な業務が発生した際には残業が発生するほか、入試や学内行事により休日出勤になることがあります。比較的ワークライフバランスのとりやすい環境だと思います。また、休暇は時間単位で申請することも可能なので、平日でもある程度予定を入れやすくなっています。私生活にかける時間を大切にすることが、日々の仕事へのモチベーションにもつながっています。



経営企画・財務系

の仕事

K. S さん

- ～R1. 8 前職機関
- R1. 9 小金井地区事務部学生支援室
- R3. 9 教学支援部入試企画課
- R5. 4 府中地区事務部会計室

●担当している職務

現在は府中キャンパス内の環境整備や建物等の維持管理、薬品・備品・廃棄物に関する公官庁等への報告や管理・点検、これらに関わる会議の運営を担当しています。これまでは、授業料免除や奨学金事務といった学生支援・学生対応、共通テストや個別入試などの準備・運営も経験してきました。部署によって関わる相手の立場は様々（学生・教職員・外部企業・地域住民等）ですが、相手のニーズを的確に把握して対応するよう努めています。

●勤務経験の中での成長

一口に「大学事務」と言っても業務内容は多岐に渡ります。若手職員は概ね2～3年単位で部署異動があるため、幅広い分野の経験を積むことができます。

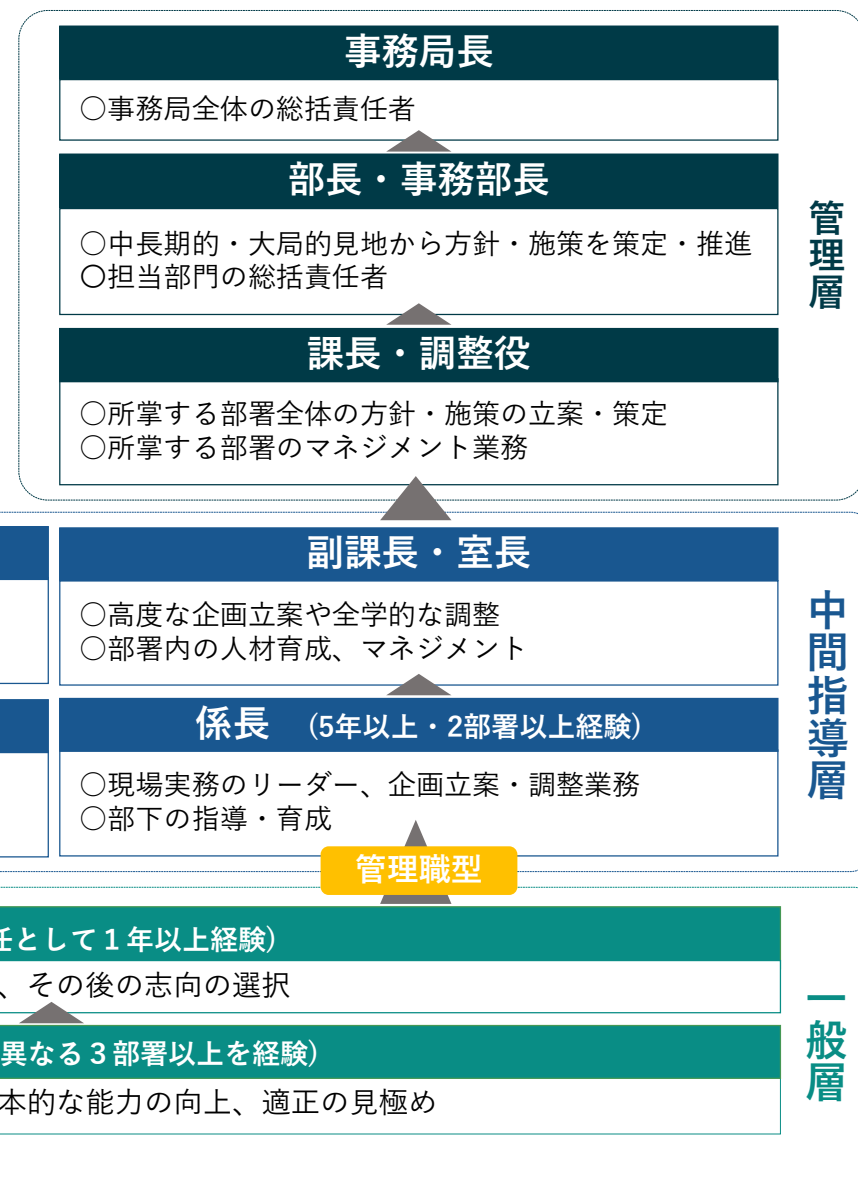
そして、複数の部署を経て培った知識と経験を基に、段々と多角的な視点をもって業務に臨めるようになっていきます。業務内容は部署によって大きく異なることがあるものの、異動を重ねるたびにこれまでの知識・経験が役に立つ場面が増えてきたと感じています。

●ワークライフバランスについて

仕事と私生活の両方を充実させやすい環境であると思います。入試や行事等での休日出勤が年に数回はありますが、有給休暇やライフイベントに合わせた休暇も非常に取得しやすいです。

私の場合、現在は休暇の大半が育児関連ですが、以前はスポーツや旅行などで充実したオフを過ごしていました。計画的に仕事を進めることで自分の趣味や家庭のために時間を作ることができるので、プライベートを充実させたいという人にとって非常に良い職場環境だと思います。

- 採用後は、**2～3年毎の人事異動**により様々な業務分野を経験します。
- 一般層から中間指導層に進む段階で、**キャリアコース（管理職型、専門職型）**を選択します。
- より広い視野と経験を得るため、**他機関（文部科学省、国立大学法人等）との人事交流**も行います。



キャリアパスに応じて様々な研修を用意しています。



階層別研修

一 般 層

新任研修・主任研修・中堅研修

中 間 層

係長研修・副課長・室長研修

管 理 層

管理職研修・部課長研修



目的別研修

行 動 規 範

ハラスメント防止研修・メンタルヘルス研修・人事評価研修

意 識 改 革

イノベーション研修

自 主 参 加

中堅・若手職員ワークショップ



専門別研修

能 力 向 上

PC研修・英語研修・短期海外派遣研修・会計研修

自 己 啓 発

放送大学・接遇研修

そ の 他

役員等講演会



勤務時間	8：30～17：15（1日7時間45分・週38時間45分）
休 日	土曜日、日曜日（完全週休2日制）、祝日、年末・年始（12月29日～1月3日） 創立記念日（5月31日）
休暇等	年次休暇、特別休暇、病気休暇、育児休業、介護休業等
給与・賞与	初任給：4年制大学卒業 月額25万円～、修士修了 月額26万円～、博士修了 月額27万円～ （地域手当含む。採用前の学歴・経歴により上記月額より高くなる場合あり） 昇 給：原則 年1回（1月） 賞 与：年2回（6月、12月） [令和7年4月1日現在]
手 当	通勤手当、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当等（条件を満たす場合に支給）
福利厚生	健康保険・年金等（文部科学省共済組合）、労災保険、雇用保険加入、職員宿舎（単身用／世帯用）、学内の各種運動施設、図書館を利用可能 小金井キャンパス単身用宿舎(レジデンス農工大) 間取り ： 1K（25.00㎡～27.84㎡） 月額家賃等：家賃：52,000～60,000円（住居手当対象） 共益費 ： 2,500円 設備 ： システムキッチン、エアコン、オートロック 温水洗浄便座、浴室換気乾燥機、クローゼット  

第二次試験

採用人数 及び採用日	○事務 2名程度 ○令和7年9月1日以降の勤務開始が可能な日（新卒者は令和8年4月1日）
選考内容 及び日程	○複数回の面接試験 ○7月下旬から8月上旬
試験会場	○東京農工大学 府中キャンパス 本部管理棟（最終ページ参照）
申込み方法	○本学ホームページから応募 第一次試験（筆記）合格発表日7月17日より応募受付予定。本学指定履歴書あり

採用説明会

日程等	今後開催する採用説明会情報については、後日以下ホームページに掲載予定 ・ 東京農工大学職員採用HP ・ 関東甲信越地区国立大学法人等職員採用試験事務室HP
-----	---

このような働き方に魅力を感じることを求める方を求めています

自ら手を上げて
仕事に取り組む

「これまでとの
違いを出したい」
と考える

自分の
部署・組織を越えて
仕事を展開する

人を惹きつけ
チームを作り上げる

(学長ビジョンにおける「イノベーションリーダー」の一例)



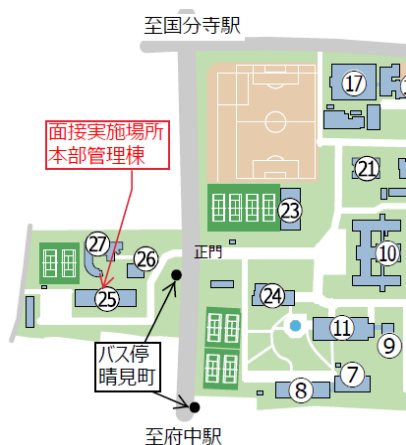
お問い合わせ先

〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1
国立大学法人東京農工大学 総務部人事課任用係

TEL 042-367-5509

メールアドレス saiyo@cc.tuat.ac.jp

東京農工大学職員採用ホームページは[こちら](#)



【アクセス】

- ・ JR中央線「国分寺駅」下車、南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分「晴見町」バス停下車
- ・ 京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル3番乗場から「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分「晴見町」バス停下車
- ・ JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分